

医療法人 登別すすらん病院

登別市青葉町34番地9 TEL0143-85-1000



柳川利正院長

志田勇人理事長

1人1人に最良の医療を目指し、
リハビリ、在宅介護にも力を注ぐ

1978年4月の開院以来、地域住民の「安心・信頼・満足」を目指し、日々研さんしている。外来、入院、介護とシームレスな連携を図り、慢性期医療から在宅・介護への移行も視野に入れたサービスを提供。生活期リハビリテーションにも取り組んでいる。

『医は仁術なり』と呼ばれていて、医療は人対人で根幹にあるのは人々を思いやる心、優しい気持ちではないか」と志田勇人理事長は語る。患者の気持ちに寄り添う、優しい医療を志している。

病院の理念は①患者さま・ご家族の人格・立場を尊重し心のこもった医療とケアを実践②患者さまのもっている能力を最大限にいかし、自立を支援③地域住民の健康・保健・福祉に貢献。

標榜診療科目は内科、消化器内科、リハビリテーション科。専門外来と

して肝臓専門外来、リハビリ専門外来、もの忘れ外来、発熱外来、不眠・いびきサポート外来を設置している。

月曜～金曜の一般外来と、完全予約制の専門外来、訪問診療のほか、保健予防活動として健康診断・予防接種にも対応している。

130床の療養病床があり、慢性期の医療を必要とする患者を受け入れるとともに、生活期リハビリテーションも実施

している。

訪問リハビリテーション、訪問看護ステーション、居宅介護支援事務所を併設。在宅での介護サービスを提供する。

市内の学校医を務め、外国人労働者の健診も受け付ける。地域を支える医療機関」となっている。

柳川利正院長は「当院が地域の皆さまに支えられてきたことへの感謝を忘れず、なお一層努力していきたい」と抱負を語る。

◆◆◆ 理事長紹介 ◆◆◆



理事長 志田 勇人

帝京大医学部卒。同大医学部付属病院勤務を経て、手稲深仁会病院消化器病センター、16年より札幌ライラック病院理事長、登別すすらん病院理事長。札幌市出身。